



医療ニーズの変貌に挑戦する製剤・創剤



実行委員長
有馬 英俊 先生
(第一薬科大学)



2019年8月22-23日

湘南国際村センター(神奈川県)

にて、開催されました。

第1日目

学生企画プログラム

今年度も開催された学生企画プログラム。学生同士及び学生と社会人の交流の場となり、活発な意見交換が行われました。



特別講演(1)



佐々木 忠徳 先生
(昭和大学病院)

昭和大学病院の佐々木先生からは、患者が求める製剤、薬剤師が考える製剤、国際社会を含む現状で求められる製剤について紹介いただきました。

招待講演(1)



井上 貴雄 先生
(国立医薬品食品衛生研究所)

国立医薬品食品衛生研究所の井上先生からは、核酸医薬について、その品質・安全性の考え方を紹介いただきました。

フォーラム

大日本住友製薬株式会社の落合先生からは、Opusgran®を題材に製剤技術で如何にしてイノベーションを起こすのか、参加者と熱い議論が行われました。

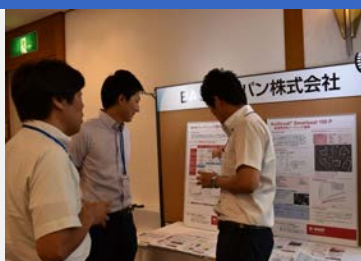


落合 康 先生
(大日本住友製薬(株))



製剤技術 Q&A 展示コーナー

出店企業18社によるプレゼンテーションが会場にて2日にわたって行われました。



学生ポスタープレゼンテーション

25名の学生によるショートプレゼンテーションの後にポスター発表があり、優秀者に対し表彰が行われました。



意見交換会



合宿形式の本セミナーならではの交流会。
夕方から深夜にかけて学生、企業間で活発な意見交換が行われ、交流の輪が広がりました。

第2日目

Postdoctoral Presentation



Gerard Lee Lo See 先生
(城西大学)



前野 祐介 先生
(日産化学(株))



川崎 英典 先生
(塩野義製薬(株))



木下 遼 先生
(第一三共(株))

製剤・創剤セミナーの実行委員で組織される選考委員会が選考した4名のポストドクターの先生による講演が行われました。

ケーススタディ



杉原 圭亮 先生
(JCRファーマ(株))



倉嶋 誉 先生
(キッセイ薬品工業(株))



真下 全 先生
(塩野義製薬(株))



初鹿 稔 先生
(ニプロ(株))

企業で活躍されている4名の先生に、実際に経験された製剤開発の事例を講演いただき、参加者と議論が交わされました。

特別講演 (2)



安西 英雄 先生
(Anzai & Associates)

Anzai & Associatesの安西先生からは、現在米国で行われている医療、「患者中心の医療」という理念について紹介いただきました。

招待講演 (2)



倉橋 伸幸 先生
(大塚ファーマシューティカル D&C)

大塚ファーマシューティカルD&Cの倉橋先生からは、服薬アドヒアランスの重要性、世界初デジタルメディスンであるAbilify MyCitelについて紹介いただきました。

来年度



湘南国際村センター(神奈川県)
にて、開催されます。

皆様のご参加を
お待ちしております！



副実行委員長
福田 誠人 先生
(スペラファーマ(株))